

外部評価者記入用

指定管理者評価シート(第2次評価)

所 管 課	市民環境部 文化・観光・スポーツ課
評価対象期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日

1 指定概要

施設概要	名 称	知明湖キャンプ場
	所 在 地	川西市黒川字落合381番地先
	設置目的	野外における活動を通じて、健全な心身を養うとともに、観光の推進と地域の振興に資する。
利用料金制		非利用料金制 ・ 一部利用料金制 ・ 完全利用料金制
指定管理者	名 称	一般財団法人 一庫ダム湖周辺環境整備センター
	所 在 地	川西市中央町12番1号
指定管理業務の内容		<p>指定管理の業務内容を明確に記入してください。</p> <p>1, 知明湖キャンプ場の設置目的を達成するための事業の実施に関する事務 2, 知明湖キャンプ場の使用許可、使用制限、使用許可の取消等に関する事務 3, 知明湖キャンプ場の使用料の徴収及び減免に関する業務 4, 知明湖キャンプ場の使用料の還付に関する業務 5, 知明湖キャンプ場の施設及び附属設備の維持管理に関する業務 6, その他知明湖キャンプ場の設置目的を達成するため市長が必要と認めた業務</p>
指定期間		平成31年4月1日～令和4年3月31日

2 評価結果

評価項目及び評価のポイント

1 施設の設置目的の達成に関する取組み【有効性】

(1) 施設の設置目的である事業運営の達成

【評価のポイント】

事業計画に則って施設の事業運営が適切に行われたか。また、施設を最大限活用して、施設の設置目的に沿った成果が得られているか。

利用促進を目的としている施設の場合、施設の利用者の増加や利便性を高めるための取組みがなされ、その効果があったか。

施設の設置目的に応じた効果的な営業・広報活動がなされ、その効果があったか。

【所見】

A)概ね良好

B)事業計画に沿った事業が実施されている。積極的な広報活動により利用者数の増加を図ろうとしている。

C)計画に基づき運営は適切に行われた。コロナ禍の中イベント中止があったが、営業や広報活動はしっかりと行われたと考える。

【改善項目】

A)特になし

B)新名神高速道路の開通により都市部からの来場が増加する中、施設の設置目的等を十分に理解される広報を行い、さらなる集客を行う必要があると考える。

C)周辺の黒川地区や一庫公園との連携が期待される。

(2) 施設の利用状況及び事業への参加状況

【評価のポイント】

施設の目的に則って、有効に活用(利用)されていたか。

実施された事業への参加者数の増が図られたか。

【所見】

A)概ね良好

B)新型コロナによるイベントの中止や利用制限がなされる中、キャンプ場の新たな可能性を探求するなど積極的な姿勢が見られる。

C)コロナ禍で多くの事業ができなかったが、開園期間、特に夏季は多くの利用者があった。

【改善項目】

A)特になし

C)平日の利用を増やす努力をする。

(3) 利用者の満足度

【評価のポイント】

利用者からの苦情に対して十分な対応がなされたか。
利用者アンケート等の結果、施設利用者の満足が得られたか。
利用者の意見を把握し、それらを反映させる取組みがなされたか。
その他サービスの質を維持・向上するための具体的な取組みがなされ、その効果が得られたか。

【所見】

- A)概ね良好
- B)利用者の状況については利用者数の増加、リピーターが多いことから満足度は高いと評価する。
- C)リピーターが多く、夏季の土日は予約が取りにくいと思う。ネットで予約でき、利便性が高くなった。

【改善項目】

- A)特になし
- B)毎回指摘しているように老朽化した施設等の保守・修繕などを計画的に行う必要がある。
- C)シャワー等が増えれば良い。足洗い場があると良い。

評価項目及び評価のポイント

2 効率性の向上に関する取組み【効率性】

(1) 経費の節減

【評価のポイント】

施設の管理運営に関し、経費を効率的に節減するための十分な取組みがなされ、その効果が得られたか。
指定管理者から再委託が行われた場合、それらが適切な水準で行われ、経費が最小限となるような工夫がなされたか。

【所見】

- A)概ね良好
- B)効率的な節減のための細部に渡る検討が加えられている。
- C)コロナ禍で消毒掃除に費用が増加したが、経費削減が図れている。

【改善項目】

- A)特になし
- B)従来から行っている夜間巡回等の利用者の安全を守る業務は質を落とすことなく行って頂きたい。また、利用者への節水のお願いは、経費節減の依存度の高い項目であることから、より一層の協力をお願いする工夫をして頂きたい。
- C)経費削減はもう十分に図られている。

(2) 収入の増加 利用料金制を採用している場合のみ評価

【評価のポイント】

収入を増加するための具体的な取組みがなされ、その効果が得られたか。

【所見】

A)概ね良好

B)コロナ禍で4月から7月における利用者数の大幅な減少に加えて利用料金のコロナ減免などで収入額が激減した。しかし、これは管理不能事態であることから指定管理者の責に帰するものではない。

C)コロナ禍でもよく運営ができており、収入も減っているのはしかたがないと思う。

【改善項目】

A)特になし

C)コロナ後は利用料金を値上げすると良いと思う。

(3) 収支のバランスなど 利用料金制を採用している場合のみ評価

【評価のポイント】

収支のバランスが適切であったか。
経費の効果的、効率的な執行が行われたか。
収支の内容に不適切な点はなかったか。

【所見】

A)概ね良好

B)収入額の大幅な減少によってキャンプ場収支については通常時のバランスは崩したが、受付システムの改善業務費用及び導入による大きな支出があったものの適切な運営がなされていると判断する。過度な経費の削減は利用者の利便性、特に安全性を損なうことに繋がる恐れもあるので注意が必要である。

C)コロナ禍で利用料半額減免や利用者制限で決算収支差額が大きいのは理解できる。

【改善項目】

A)特になし

C)キャンセル料の徴収で、利用率が向上する。利用料金の見直し。
特に市外利用者の値上げ。

評価項目及び評価のポイント

3 公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取組み【適正性】

(1) 管理運営の実施状況

【評価のポイント】

施設の管理運営には、適切な人員配置がされたか。
業務に必要な研修・教育が適切に行われたか。
施設の維持管理が適切に行われたか。
指定管理者の提案による新たな取組みは実施されたか。

【所見】

A)概ね良好
B)職員配置は適切に行われており、人材育成・研修体制についても施設の維持管理に必要とされる安全教育等の講習会へ積極的に参加する等、質の向上に努めている。
C)人員配置は適格。職員の資質向上も図れている。予約システムも使いやすくなった。

【改善項目】

A)特になし
B)修繕料実績が予算計画額に比して少なすぎると感じる。修繕等については利用者の満足度の向上及び安全確保の観点から、市所管課と密に連絡を取りながら具体的な計画を練る必要がある。
C)適切な施設管理に努める。

(2) 個人情報の保護、安全対策、危機管理体制、平等利用など

【評価のポイント】

施設の設置目的に応じた効果的な利用者への情報提供・広報活動が十分になされたか。
施設利用者の個人情報の取扱いが適切に行われたか。
日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されていたか。
防犯、防災対策などの危機管理体制が適切であったか。
事故発生時や非常災害時の対応が適切であったか。
利用者を限定しない施設では、利用者が平等に利用できるよう配慮されたか。
利用者が限定される施設では、利用者の選定が公平で適切になされたか。

[所見]

- A)概ね良好
- B)事故防止、防犯対策については、夜間巡回を行うなど適切に行われている。防災対策についても
気象警報発令時の緊急事態に対処できるようにマニュアルが整備されている。
- C)安全対策、危機管理等も適切に行われており、コロナ対策にも適切に対処している。

[改善項目]

- A)特になし
- B)近年では気象状況の激変、地震等の緊急災害が起きる懸念が高まっていることから、危機管理
体制の一層の強化が必要であると考え。
- C)定期的に避難訓練を実施する。

総 合 評 価

[所見]

- A)概ね良好
- B)事業計画に基づく運営管理が適切に行われている。利用者の増加を意識した改善策が実行され
ているが、新型コロナの影響で成果に結びつかなかったのは残念である。
- C)リピーターが多く満足度が高いキャンプ場である。適切な維持管理ができており、職員の質が高い。

[改善項目]

- A)特になし
- B)キャンプ場の魅力、利便性等をより広範囲に情報発信し、アフターコロナに向けたこまめな更新
等をする事が求められる。
- C)平日、冬期の利用を増やし、物販にも力を入れると良い。